



登米高通信

宮城県登米高等学校 《基本方針》

◇確かな**学力**を身に付け、生徒の志望を**達成**させる

◇社会人として**自立**できる**人間**づくり

◇生徒 保護者 地域とともに歩み、**信頼**される**学校**づくり



《目指す生徒像》＝高い志と協働的な実践力を備え、将来にわたって地域を支え活躍する人材



校訓 誠実 勤勉 進取

《令和5年3月号》
3月8日発行

ブログ等でも随時情報を発信しております。ホームページもぜひご覧ください。 <https://tome-h.myswan.ed.jp/>

祝！第15回卒業式挙行 107名の卒業生



卒業証書を受け取る 4組代表 佐藤愛莉さん

3月1日（水）に普通科第75回卒業式が挙行されました。卒業生107名に卒業証書が授与され、それぞれが自分で選んだ道へと進んでいきます。新型コロナウイルス感染症とともに過ごした3年間ともいえる今年の卒業生でしたが、度重なる制限にめげずに逞しく高校生活を謳歌してくれました。

今年は感染対策を講じながら、体育館に在校生も保護者も入って、本来の形に近づけて実施しました。PTA会長の小野寺由紀子様からは祝辞の中で、「やっと保護者も生徒もみんな同席することができてうれしいです」という言葉があり、しみじみ感じ入った瞬間でした。それぞれが思い思いに卒業式をかみしめ、涙涙の卒業式ではなく、厳粛な中に達成感を感じる式になったと感じました。「できなかったこと」を挙げればきりが無いのかもしれませんが、生徒達は「できたこと」を自分の財産にして逞しく前に進もうとしているかのようでした。そんな卒業生達に幸多きことを祈ります。



送辞：千葉颯大（2年）



答辞：高橋功成（3年）

《卒業生進路先一覧》（令和5年3月1日現在）

	男子	女子	計
4年制大学	9名	16名	25名
短期大学	4名	8名	12名
専門・各種学校	15名	26名	41名
省庁管轄校	2名	0名	2名
看護学校	1名	8名	9名
准看護学校	0名	1名	1名
公務員	2名	2名	4名
民間就職（管内）	6名	3名	9名
民間就職（県内）	0名	2名	2名
民間就職（県外）	0名	0名	0名
自営・自己開拓	1名	0名	1名
進学準備・未決定等	1名	0名	1名
合計	41名	66名	107名



祝 卒業



マスクを外しての卒業式



笑顔あふれる退場となりました

○緑園より（卒業生達の50文字以内のメッセージです）

- ・色々制限されまくった三年間。逆にこんな高校生いないってポジティブに考えることにしました。
- ・素敵な友達がたくさんきて、とても楽しかったです。登米高にして良かったなと思いました。
- ・約2ヶ月遅れで始まった高校生活だったけど、何だかんだで結構楽しんでた気がする。
- ・目標に向かって努力し続けることで大きな達成感を得ることができる楽しさを学んだ三年間。有り難うございました！

第3回 進路を考える日

学年・進路別に将来を考える



緊張感あふれる3年生



公務員合格の後藤真由さん

2月9日(木)に1・2年生を対象とした「進路を考える日」を実施しました。今回は3回目となり、学年や希望進路別に様々な企画が実施されました。

第3回の目玉は午後実施された「先輩に聞く」です。進路が決定した10名の3年生が講師となり、1・2年次には進路実現に向けて何に取り組んでいたのかなど、自分の体験を交えて講話をしてもらいました。1・2年生にとっては、身近な先輩方の進路決定に至るまでの苦労や心構えなどを聞き、目標が明確になったようです。また、話をした3年生にとっても進路実現に向けた活動を振り返るいい機会になったようです。「ヴォイスレーニン'gセミナー」では、2年生の就職希望者を対象に、ヴォイス&トーク代表の赤間裕子様を講師に迎え、面接の基本やビジネスマナーについて勉強しました。次は自分たちの番だとスイッチが入ったようです。



真剣に聞き入る2年生



ヴォイスレーニン'gセミナー

登米高トピックス

令和4年度志教室の一環で、登米小学校への読み聞かせ活動や登米中学校陸上部との合同練習、そして小中高合同町内清掃などを行ってきましたが、去る2月14日には本校の志教育担当する阿部隆悦教諭が登米中学校を訪れ、2年生を対象に「志教育とは」「高校とは」について出前授業を行いました。

10年後の自分をイメージしつつ、今すべきことは何かを考えさせる授業でした。考査終了後の午後の時間帯にもかかわらず、前のめりになって真剣に耳を傾け、講師の話の一つ一つにしっかりとリアクションをとってくれるなど、登米中学校2年生のみなさんの聞く姿勢は立派でした。質疑応答で出た質問で、「結婚して良かったですか?」には驚きましたが、楽しい時間を共有することができました。



いきいきキャリアスタート事業

自分の将来を考える!

2月24日(金)に2年生を対象として、「いきいきキャリアスタート事業」が開催されました。これは、県共同参画社会推進課の主催するもので、男女共同参画についての理解を深め、ワーク・ライフ・バランスについて考えることで、自分の将来像を明確にしてもらおうというねらいがあります。



第一部「男女共同参画」



第二部「ゲストトーク」

第一部「基礎講座」では講師の葛原裕子様のお話を真剣な表情でメモをとりながら聞く生徒が多くいて、感心しました。また第二部の「ゲストトーク」では、10数年前の卒業生2名(加藤ゆかりさん(石巻専修大学勤務)・後藤慎さん(石巻信用金庫勤務))をお招きし、キャリアコンサルタントの浅利賀名衣さんの司会で身近な存在とも言える方からの貴重なお話を聞きました。高校時代にしておくべき事、仕事はどんな理由で決めたのか、働くってどんなことなのか。卒業生の生の声で話してもらうことで、より身近に感じた生徒も多くいたようでした。たくさんの刺激とヒントをもらった生徒達でした。第三部「ワークショップ」では、自分の将来像について想像を膨らませ、「40歳代の自分はこうなりたい」と胸を張ってグループで発表している姿が頼もしかったです。



第三部「ワークショップ」



「もうすぐ社会に出る君達のために、何かを伝えたいと10名弱の講師の方々が来てくれました。今日はその思いをしっかりと受け止めてくれるといいなって思います」と話をして始まったこの会ですが、最後に「何かを受け取った人?」と聞いたところ、たくさん手が上がって嬉しかったです。生徒のみならず、講師の方々や我々教員も有意義な時間を共有することができて良かったです。

